



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 和弘食品株式会社 上場取引所 東 札
コード番号 2813 URL <http://www.wakoushokuhin.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 加世田 十七七
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 藤井 一真 TEL 0134(62)0505
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	11,515	12.3	1,069	29.0	1,102	24.6	788	△30.6
2023年3月期第3四半期	10,253	18.8	829	155.7	885	173.9	1,135	271.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,211百万円 (△8.5%) 2023年3月期第3四半期 1,325百万円 (244.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	316.83	—
2023年3月期第3四半期	458.17	—

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	13,094	6,779	51.8
2023年3月期	10,108	5,605	55.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 6,779百万円 2023年3月期 5,605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期(予想)				17.00	17.00

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。1株当たり配当金は、2023年3月期については当該株式分割前の金額を記載し、2024年3月期(予想)については当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,222	12.7	1,450	49.1	1,489	43.8	1,071	△14.4	430.52

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 2. 連結業績予想の修正については、本日（2024年2月14日）公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
 3. 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。1株当たり配当金は、2023年3月期については当該株式分割前の金額を記載し、2024年3月期（予想）については当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	2,847,957株	2023年3月期	2,847,957株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	357,840株	2023年3月期	364,989株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	2,487,234株	2023年3月期3Q	2,477,348株

（注）当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（業績予想の適切な利用に関する説明）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、TDnetで2024年2月14日（水）に開示し、同日当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復基調がより鮮明になり、雇用・所得環境が改善しつつある足元の状況下、各種政策の効果もあって、引き続き緩やかな回復が続くことが期待されますが、物価上昇や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

こうした状況の中で当社グループは、「三つの誠実」実現に向けて抜本的な企業体質・経営体制の改革、意識改革による構造改革に取り組みながら、引き続き業務用調味料市場の開拓、拡大に注力するとともに、厳しい販売競争に対応するため、生産性の向上に注力し、より一層のコスト削減並びに積極的な営業活動を推進してまいりました。

①売上高

売上高は、11,515百万円（前年同期間比12.3%増）となりました。

日本セグメントにおいては、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し経済活動に対する影響が減少する傾向となったこともあり、市場全体も回復基調となり、売上高は8,943百万円（同9.1%増）となりました。

米国セグメントにおいては、北米のラーメン市場拡大により、主要販売先であります外食向け業務用製品の販売が引き続き好調であった結果、売上高は2,675百万円（同21.8%増）となりました。

②営業損益

営業利益は1,069百万円（前年同期間比29.0%増）となりました。

日本セグメントにおいては、比較的高利益率の業務用製品の販売が増加し、営業利益は366百万円（同17.1%増）となりました。

米国セグメントにおいては、業務用製品の高い利益率を維持しつつ生産性の向上とコスト削減に継続的に取り組んだ結果により、営業利益は703百万円（同41.9%増）となりました。

③経常損益

経常利益は1,102百万円（前年同期間比24.6%増）となりました。

日本セグメントにおいては、受取保険金による収入があり経常利益は373百万円（同1.3%増）となりました。

米国セグメントにおいては、受取賃貸料による収入が影響し、経常利益は727百万円（同42.2%増）となりました。

④親会社株主に帰属する四半期純損益

親会社株主に帰属する四半期純利益は788百万円（前年同期間比30.6%減）となりました。

日本セグメントにおいては、四半期純利益は249百万円（同12.0%減）となりました。

米国セグメントにおいては、前期に計上した繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額は当年度にはないため、四半期純利益は537百万円（同36.6%減）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における1株当たり四半期純利益は316円83銭となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2,986百万円増加し13,094百万円（前連結会計年度比29.5%増）となりました。これは主に現金及び預金の増加527百万円、受取手形及び売掛金の増加852百万円、商品及び製品の増加229百万円及び有形固定資産の増加1,138百万円等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ1,812百万円増加し6,315百万円（前連結会計年度比40.3%増）となりました。これは主に短期借入金の増加800百万円及びリース債務の増加943百万円によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ1,173百万円増加し6,779百万円（前連結会計年度比20.9%増）となりました。これは主に利益剰余金の増加734百万円、その他有価証券評価差額金の増加214百万円及び為替換算調整勘定の増加209百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年11月14日に公表いたしました数値を変更しております。詳細につきましては、本日（2024年2月14日）に公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は今後様々な業況の変化等により変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,791,269	2,318,688
受取手形及び売掛金	1,920,979	2,773,425
商品及び製品	919,724	1,149,123
仕掛品	41,822	27,146
原材料及び貯蔵品	718,898	766,405
その他	103,224	132,489
流動資産合計	5,495,919	7,167,279
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,774,888	1,745,571
機械装置及び運搬具(純額)	618,777	805,087
土地	1,152,630	1,202,677
建設仮勘定	63,668	57,993
その他(純額)	142,045	1,079,416
有形固定資産合計	3,752,010	4,890,747
無形固定資産	131,692	106,764
投資その他の資産		
その他	729,000	932,217
貸倒引当金	—	△2,014
投資その他の資産合計	729,000	930,202
固定資産合計	4,612,703	5,927,714
資産合計	10,108,623	13,094,993
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,020,665	1,340,712
短期借入金	1,000,000	1,800,000
1年内返済予定の長期借入金	395,896	392,583
未払法人税等	56,853	74,945
賞与引当金	286,925	200,897
その他	715,807	774,055
流動負債合計	3,476,147	4,583,194
固定負債		
長期借入金	761,984	469,625
リース債務	38,881	982,319
役員退職慰労引当金	165,028	183,321
執行役員退職慰労引当金	10,486	8,412
資産除去債務	23,475	23,475
その他	27,285	65,598
固定負債合計	1,027,140	1,732,751
負債合計	4,503,287	6,315,945

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,413,796	1,413,796
資本剰余金	1,388,335	1,400,147
利益剰余金	2,554,977	3,289,197
自己株式	△216,922	△213,144
株主資本合計	5,140,186	5,889,996
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	81,637	296,084
為替換算調整勘定	383,511	592,966
その他の包括利益累計額合計	465,148	889,051
純資産合計	5,605,335	6,779,048
負債純資産合計	10,108,623	13,094,993

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	10,253,374	11,515,672
売上原価	7,437,783	8,305,919
売上総利益	2,815,591	3,209,753
販売費及び一般管理費	1,986,123	2,139,824
営業利益	829,467	1,069,929
営業外収益		
受取利息	21	74
受取配当金	2,412	2,626
受取賃貸料	12,524	13,682
為替差益	41,632	-
受取保険金	37,089	7,024
デリバティブ利益	-	38,314
その他	4,917	7,043
営業外収益合計	98,598	68,766
営業外費用		
支払利息	8,146	7,528
デリバティブ損失	34,910	-
為替差損	-	25,331
その他	8	3,215
営業外費用合計	43,065	36,074
経常利益	885,001	1,102,620
特別利益		
投資有価証券償還益	1,248	1,248
固定資産売却益	2	0
特別利益合計	1,250	1,248
特別損失		
固定資産除却損	4,234	8,155
減損損失	7,456	-
特別損失合計	11,690	8,155
税金等調整前四半期純利益	874,560	1,095,714
法人税、住民税及び事業税	26,439	188,291
法人税等調整額	△286,919	119,405
法人税等合計	△260,479	307,696
四半期純利益	1,135,039	788,017
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,135,039	788,017

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,135,039	788,017
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,254	214,447
為替換算調整勘定	160,780	209,455
その他の包括利益合計	190,034	423,902
四半期包括利益	1,325,074	1,211,920
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,325,074	1,211,920
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(譲渡制限付株式報酬制度)

当社は、2021年6月24日開催の第58回定時株主総会の決議により、当社の社外取締役を除く取締役（以下「対象取締役」という。）に対して当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、対象取締役を対象とする新たな報酬制度として、譲渡制限付株式報酬制度を導入しております。

なお、2023年6月23日開催の当社取締役会において決議した譲渡制限付株式報酬の割当として2023年7月21日に自己株式2,458株の処分を実施しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	合計
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,055,641	2,197,733	10,253,374	—	10,253,374
セグメント間の内部売上高 又は振替高	141,071	—	141,071	△141,071	—
計	8,196,712	2,197,733	10,394,445	△141,071	10,253,374
セグメント利益	312,701	495,503	808,204	21,262	829,467

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益

(単位:千円)

セグメント間取引消去	31,715
棚卸資産の調整額	△10,452
合計	21,262

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	合計
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,839,875	2,675,796	11,515,672	—	11,515,672
セグメント間の内部売上高 又は振替高	103,416	—	103,416	△103,416	—
計	8,943,292	2,675,796	11,619,089	△103,416	11,515,672
セグメント利益	366,125	703,294	1,069,419	509	1,069,929

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益

(単位:千円)

セグメント間取引消去	11,837
棚卸資産の調整額	△11,327
合計	509

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。